

令和4年度第2回碧南市芸術文化ホール指定管理者審査委員会 会議録

1 日時

令和4年11月5日（土） 午後2時から午後4時まで

2 場所

碧南市芸術文化ホール2階会議室

3 出席者及び欠席者

- (1) 出席者 清水裕之（委員長）、伴野義雄、靱山勝人、石川善博、宮本美枝子、蜷川真弓、遠山隆夫
- (2) 事務局職員 教育部長 岡崎康浩、生涯学習課長 鈴木善三、生涯学習課課長補佐 山田光則、生涯学習課主事 柘植実佑子
- (3) 指定管理者 芸術文化ホール館長 島英之、芸術文化ホール副館長 小林ひとみ

4 傍聴者 なし

5 議題

- 1 令和4年度上半期状況報告書について
- 2 令和5年度事業計画書（案）について

6 議事の要旨

- 1 あいさつ（清水委員長）
- 2 議題

(1) 令和4年度上半期状況報告書について

指定管理者が会議資料に基づき、令和4年度上半期状況報告について報告した。

<主な意見・質疑>

【B委員】 コロナ前と比べ施設利用状況や利用料金収入はどうか。

【A指定管理者】 コロナ前にはほぼ戻ってきた。コロナ禍で録音録画利用が多くなったため、利用料金を新たに設定したことが要因。

【C委員】 事業の実施状況内で、計画と実績の数字が異なる箇所があるがどうか。

【B指定管理者】 事業数回分で計画をしているため。今後表記を変更する。

【E委員】 フォーラムコンサートの登録アーティスト数は。音楽系以外の、日本舞踊等の団体もいるのか。

【A指定管理者】 総数に関しては不明である。全体的に音楽系が多い。

【A委員】 碧南ロックG I G 2 0 2 2のY o u T u b e配信は、全体を通して観る

人よりも興味あるバンドのみ見ている人が多いのか。また、タイムスケジュールは視聴者へ知らされていたのか。

【A指定管理者】興味あるバンドを見る人が多い。公式ホームページやYouTubeチャンネルにタイムスケジュールを載せていた。

【B委員】中学生オペラ事業のバス輸送費は市が負担したのか。今後も継続するような事業なのか。

【A指定管理者】バス手配や輸送費は市が負担。安全に利用できるよう駐車場は指定管理者として用意した。

【事務局】オペラ鑑賞が身近なものとなったため、可能であれば継続したい。

(2) 令和5年度事業計画書（案）について

指定管理者が会議資料に基づき、令和5年度事業計画書（案）について説明した。

<主な意見・質疑>

【F委員】フェイスブックがフォロワー数のわりに「いいね」が少ないのはなぜか。

【A指定管理者】ホームページの補足内容が多いため、内容を精査する。

【D委員】苦情又は改善例があれば教えてほしい。

【A指定管理者】大きな苦情はなし。施設の使い勝手でご意見を頂くことはあるが、出来ることを提案及び改善している。

【E委員】鑑賞事業が2つ変更されるということだが、変更後が子供向けの内容で大人向けのグレードの高い事業が少ないのではないか。

【A指定管理者】次年度は市制75周年記念事業を市で検討しているので、指定管理者としては準クラシックの賑やかな事業を考えた。

【A委員】指定管理者はレベルの高い事業をやらなければならない。物価が上昇している中でそのレベルを維持するためには予算が少ないと感じる。創作事業やフォーラムコンサートは市民ボランティアの活動に任せていくビジョンを持った方が良い。こちらの事業の支出は主に何か。

【A指定管理者】施設で所有していない機材の借用、スタッフの増員、印刷物など。

【A委員】お金をかける事業はメリハリを付けなければならない。もう少し常駐のスタッフを増やすべきではないか。

【事務局】指定管理者を募集する際に職員体制の最小限の基準は設定しているが、市からスタッフの人数は指定していない。指定管理者制度は、民間事業者が有する

ノウハウを活用することにより、住民サービスの質の向上を図っていくことである。物価上昇で圧迫している中でも、ノウハウを活用し、効率的に運営できたらと思う。

【A委員】事業の質に影響しているため、行政としても再考してほしい。

【B委員】国や県からの補助金制度を上手く活用した方が良い。そのためには、オリジナルな事業を打ち出し、それを実行できる制作スタッフが必要である。今の体制では計画すら難しい。

【C委員】収支予算書の修繕料459万円はどのように市と調整しているのか。

【A指定管理者】この金額で年度協定を結び残金が出たら返還する。100万円以上及び施設に関するもの（新設・工事）は市が行う。100万円未満は市の承認を得て指定管理者が行っている。

【C委員】可能であれば今後の工事や修繕の記載があると良い。

【B委員】利用料金の改定は30年の間で行ったか。

【事務局】平成26年に改正。おおむね5年毎で見直しを行っているがコロナの影響で延期となっている。

【B委員】施設利用率が多いため、利用料金を改正し、収入を増やし次の事業展開に当てても良いのではないか。